

13. 膵がん

○

○: 専門とするがん △: グループ指定により対応しているがん ×: 診療を実施していないがん
 ※別紙4に入力した内容が反映されています。
 ※診療を実施していないがんについて、表の記載は不要

集学的治療・標準的治療の提供体制
 ○: あり △: グループ指定により対応(地域がん診療病院のみ選択可) ×: なし ○

No.	当該疾患の診療を担当している診療科名と医師数			治療の実施状況(○:実施可/×:実施不可) / 昨年の実績(あり/なし) ※平成25年1月1日~12月31日			各診療科における当該疾患の治療の特色・患者さんへのメッセージなど	当該疾患の治療に関する内容が掲載されているページ				
	主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を専門としている医師数	手術	化学療法	放射線療法 体外照射		ページの見出しとアドレス ※トップページ以外を2つまで記載してください ※アドレスは、手入力せずにホームページからコピーしてください		掲載されている内容		
								治療内容	治療実績	医師の専門分野		
1	一般外科	11	2	状況	○	○	膵癌に対して、積極的に手術を行っております。手術においては、定型的手術以外に、進行例においても積極的に門脈合併切除や拡大切除による根治を目指し、良好な成績を残しております。	ア	一般外科 http://www.oph.gr.jp/medical/treatment/geka/	掲載あり	掲載あり	掲載あり
				実績	あり	あり		イ	http://			
2	消化器内科	17	6	状況		○	外科的手術のできない症例に対して化学療法を行っています。また、QOLの改善のため、黄疸症例には胆道ステント留置術(内視鏡的あるいは経皮的)・疼痛のコントロールのために神経叢ブロックを行っています。	ア	消化器内科 http://www.oph.gr.jp/medical/treatment/shoukaki/	掲載あり	掲載あり	掲載あり
				実績		あり		イ	http://			
3	放射線治療科	2	2	状況		○	一般外科、消化器内科と連携し、3次元放射線治療IMRTを行っています。	ア	放射線治療科 http://www.oph.gr.jp/medical/treatment/housha-t/index.html	掲載あり	掲載あり	掲載あり
				実績		あり		イ	http://			
4				状況				ア	http://			
				実績				イ	http://			
5				状況				ア	http://			
				実績				イ	http://			

グループ指定を受ける施設との連携状況
 ※グループ指定を受ける場合のみ記載すること

昨年の治療実績ありの疾患名
 ※平成25年1月1日~12月31日
 例: 膵がん、膵内分泌腫瘍
 膵がん